

こんにちは！
めぐりん菜通信をお読みいただきありがとうございます。

今月号は、「**食品リサイクル**の**社会貢献**」と**エコテノ2014**のご報告、「**近郊の野菜・果物栽培**」をご紹介します。
晩秋に差し掛かりました。寒さとともに糖度を増した**冬野菜**の季節がすぐそこまで来ています。
(担当：斉藤)

食品リサイクルの社会貢献

今まで食品リサイクルの「**環境への貢献**」について、いろいろ説明してきましたが、今回は別の側面、「**社会への貢献**」について、ご報告いたします。



「この何かわからない黒い物体は？」
→**微生物**を付着させた竹炭です。生ゴミ処理機では、食品残渣を**微生物**の分解により減量させます。**微生物**の安定・作業性向上のため、竹炭に着床する形で使用されます。



豊田産業が使っている竹炭は、知的障がい者福祉施設などで炭焼きされ、**堆肥**とともに土に還ります。



食育授業

食品リサイクルは、食品のリサイクルはもちろんのこと、「**食への理解**」を進めます。写真はカルピス(株)と機器の製造メーカー：楽しい(株)が「**給食ごみのリサイクル**」をテーマに行った**食育授業**。
環境、食品リサイクル、微生物、発酵、堆肥といろいろな話題で盛り上がりました。

食品リサイクルは、様々な切り口で接点を持ち、**地域の活性化**に結びつきます。

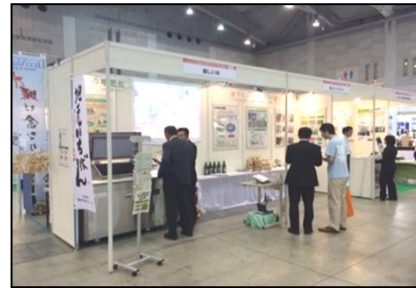


顕微鏡による微生物の確認

エコテノ2014【地球環境・新エネルギー技術展】

生ゴミ処理機を製造する楽しい(株)が出展するというので**エコテノ2014**(10/8～10/10)に行ってきました。

楽しい(株) 展示ブース



楽しい(株) 松尾代表 講演



楽しい(株)は色々な**廃棄物のリサイクル**を組み合わせる方向付けをされています。廃棄物で約5割が生ゴミ。次に多いのがプラスチック。左の写真は**廃プラスチックの油化実証プラント**です。

楽しい(株)
北九州市若松区向洋町10-1
北九州エコタウン実証研究エリア内

近郊の野菜・果物栽培



今が出荷の最盛期。今年**は柿の当たり年**です。左が**次郎**、右が**富有**。豊橋は**次郎柿の大産地**です。

冬野菜も順調に育っています。めぐりん菜提携農家の**人参・キャベツ**。12月から出回りはじめます。

